

令和4年度（2022年度）  
事業実績報告書

1. 申請者の概要

申請者	団体名	島本町商工会	
	代表者職・氏名	会長 小山 登	
	所在地	〒618-0021 大阪府三島郡島本町百山4番1号	
	担当者	職・氏名	事務局長 川島 和也
		連絡先	TEL（直通）： 075-962-5112
Fax: 075-962-0230			
E-mail: <a href="mailto:shimasyo@silver.ocn.ne.jp">shimasyo@silver.ocn.ne.jp</a>			
①設立年月日	昭和38年1月8日		
②職員数 （うち経営指導員数）	3名（経営指導員2名）（令和5年3月31日現在）		
③所管地域	島本町		
④管内事業所数	610（平成28年度経済センサス）		
⑤管内小規模事業者数	401（平成28年度経済センサス）		
⑥会員数（組織率）	332（令和5年3月31日現在）		
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること			
□主な事業概要（定款記載事項等）			
①商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行うこと。 ②商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。 ③商工業に関する調査研究を行うこと。 ④商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 ⑤展示会・共進会等を開催し又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 ⑥商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。 ⑦商工会として意見を公表し、これを国会・行政庁等に具申し。又は建議すること。 ⑧行政庁等の諮問に応じて答申すること。 ⑨社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 ⑩商工業者の委託を受けて当該商工業者が行うべき事務（その従業員の為の事務を含む）を処理すること。 ⑪大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。 ⑫行政庁からの委託を受けた事務を行うこと。 ⑬前払式証票の発行に関する業務を行うこと。 ⑭前各号に掲げるもののほか、本商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。			

## 2. 事業概要

島本町商工会

### (1) 事業の目標

令和4年度は、管内小規模事業者の抱える問題点や課題等に対し、速やかな指導を行うことを心がけ、素早い対応、ワンストップサービスを実施し、地域活性化事業から問題点を把握し、相談支援事業につなげ、事業所の満足度向上に努めた。又、地域商店の新たな担い手を創造するため『創業セミナー』を町行政と連携し、特定創業支援としておこない地域商業への意欲的な人材の育成を図る。『100円商店街』や『しまもと手づくり市』を開催する事により、商店街のにぎわいを取り戻し、売上のアップやCB起業家や創業者の育成等に役立て、地域活性化につなげる。また、当会が実施する創業支援の中では女性創業希望者が多くを占めているがビジネス課題に対して相談先が少ない、モチベーション維持が難しいなどの課題がある。創業セミナーや手づくりコミュニティ市を活用し、女性起業家間のコミュニティを構築し、相互の事業の相談や情報共有、ノウハウの共有など、コミュニティ全体の事業の加速化につなげる。地域資源を活かした新事業を計画する人の発掘に力を注ぎ各種支援機関の専門家をコーディネートし、又当会指導員も各種の支援を行い、新事業を成功に導く。

新型コロナウイルスの影響により対面型の小売・飲食・サービス業は軒並み打撃を受け、新生活様式への対応が急務となっている。その中でにぎわい地域活性化交流会での成果や島本町と連携して行っている商店街サミットでの情報をもとに、町内で積極的に活動をしている商店街・事業主を中心に新生活様式に対応すべくスマート化やパイローカル等の取組について事業連携を行い、地域全体を元気にする。

### (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

相談支援事業については、事業者の相談を解決できるようなサービス提案をし、実行した。経営力のアップにつなげるため、自力での各種支援や専門家の支援を駆使し、実施した。各種地域活性化事業に取り組み、事業者の抱える問題点や、多種多様な課題を相談支援事業につなげ、サービス提案をした。課題解決を図るのに各種支援機関の利用や専門家の意見を参考にし、事業者の納得いく課題解決を行った。

### (3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

相談支援事業においては、サービス提案を指導員が着実に実行することにより、事業所の経営力アップにつながった。創業セミナーの開催により新たな事業をはじめようとする人の意欲・知識の向上を行い創業希望者の発掘並びに創業間もない事業者の今後の事業経営に向けた計画策定・ブラッシュアップを行うことができた。創業及び創業間もない女性起業家の交流の場を設けることでそれぞれのもつ情報や課題、ノウハウについて共有し、事業の加速化やモチベーションアップを図ることができた。『しまもと百円商店街』や『しまもと手作り市』を同時開催する事で、商店等への集客力がアップし、新規顧客の獲得にも役立ち、商業活性化が図れた。商店街活性化に向けた魅力ある個店づくりにおけ町や教育機関と協力しマップ作成を行い、町歩きをすることで商店街や店舗への需要喚起促進をすることができた。

### (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

経営相談支援事業について、コロナ禍による影響で事業活動継続に不安を感じる小規模事業者等からの相談に対して、資金繰り改善や事業継続を目的とした国・府・市の補助金・助成金等申請のための事業計画策定支援等を中心として、担当者が相談者に密着しつつ親身になって支援した結果である。しかし一方で、これまで扱ったことがない支援や実績の乏しいものもあることから、今後は相談者へ間口を広げた相談体制を採ることで、様々な潜在的経営課題の掘り起こし対応する必要があると思われる。

各種資源高騰、人手不足や働き方改革の導入等による外的環境の変化が大変激しい部分が懸念される。地域での創業意欲は高まっているが、高齢化に対する事業承継促進については新型コロナウイルス感染症の影響により売上げの減少や各事業所の課題に対応するための意欲維持・向上を目指していける環境づくりの重要性が増加している。

### (5) 次年度の取り組み

令和5年度は、小売・サービス・飲食業等の事業所を中心に、抱える問題点や課題等に対して速やかな指導を行う事、素早い対応、ワンストップサービスを実施することを指導員全員が心がけ、事業所の満足度、向上に努める。又、地域商店の新たな担い手を創造するため『創業セミナー』を町行政と連携し、特定創業支援を行い、地域商業への意欲的な人材の育成を図る。『商業活性化支援事業』や『しまもと手づくり市』を開催する事により、商店街のにぎわいを取り戻し、売上のアップやCB起業家や創業者の育成等に役立て、地域活性化につなげる。また、当会が実施する創業支援の中では、女性創業希望者が多くを占めているが「ビジネス課題に対して相談先が少ない」「モチベーション維持が難しい」等の課題がある。創業セミナーや手づくりコミュニティ市を活用し、女性起業家間のコミュニティを構築し、相互の事業の相談や情報共有、ノウハウの共有など、コミュニティ全体の事業の加速化につなげる。

新型コロナウイルス感染症、原材料費・エネルギー価格等の高騰により、各種事業は軒並み打撃を受け、経営課題への対応が急務となっている。その中で、にぎわい地域活性化交流会での成果や島本町と連携して行っている商店街サミットでの情報をもとに、町内で積極的に活動をしている商店街・事業主を中心に、新生活様式に対応すべくスマート化やパイローカル等の取組について事業連携を行い、地域経済の持続的な発展を目指していく。

### 3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 島本町商工会

#### I 経営相談支援事業

##### 支援のポイント・成果

市内事業者のうち、小売業とサービス業でほぼ半数を占めている。これらの小規模事業者の抱える課題を迅速に解決するため、経営指導員自身の資質の向上と各種支援機関との連携が必要となってくる。また、相談内容から相談者自身が気づいていない隠れた課題を見つけ出して、将来的にどのような問題点を含み、どのように解決すべきかといった全体を俯瞰した課題解決手法にも取り組むことができた。各種支援機関・専門家との連携は、日々の巡回・窓口での相談業務のうち、経営指導員がこれまでの経験を踏まえても即時に回答することができない課題や、新たな取り組みに向けた事業計画策定など詳細な知識を必要とする課題を解決するために行った。金融支援では日本政策金融公庫や地域の金融機関、労務支援では公共職業安定所、労働基準監督署などと連携を密にすることにより、よりタイムリーかつワンストップサービスでの情報提供・問題解決を実現することができた。

代表カルテ：建設業で、コロナ禍で売上が安定しない中ではあるが、滞りなく返済できる計画を立て資金確保を行い、確定申告時期に自社の財務状況を把握・問題なく資金用ができていることを確認、専門家の説明を受けた上でインボイス制度の登録申請を実施した事例となります。

支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	78	78	100.0%	5
支援機関等へのつなぎ	支援数	5	10	200.0%	5
金融支援（紹介型）	支援数	0	0	-	-
金融支援（経営指導型）	支援数	5	5	100.0%	5
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	0	0	-	-
資金繰り計画作成支援	事業所	0	0	-	-
記帳支援	事業所	6	15	250.0%	5
労務支援	支援数	8	8	100.0%	5
人材育成計画作成支援	事業所	0	1	-	-
マーケティング力向上支援	事業所	0	0	-	-
販路開拓支援	支援数	30	31	103.3%	5
事業計画作成支援	支援数	3	4	133.3%	5
創業支援	事業所	2	2	100.0%	5
事業継続計画（BCP）作成支援	事業所	3	0	0.0%	1
コスト削減計画作成支援	事業所	1	5	500.0%	5
財務分析支援	事業所	40	27	67.5%	3
5S支援	事業所	0	0	-	-
IT化支援	事業所	3	4	133.3%	5
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	-	-
事業承継支援	事業所	1	1	100.0%	5
災害時対応支援	事業所	0	0	-	-
フォローアップ支援	事業所	0	0	-	-
結果報告	事業所	78	78	100.0%	5

#### II 専門相談支援事業

##### 支援のポイント・成果

事業者が抱える問題点や課題、要望に対し、速やかな指導を行う。経営指導員で対応できない難解な問題については、すばやく専門相談員につなぎ、対応、ワンストップサービスを実施する事を経営指導員全員が心がけているので、事業者の満足度は向上している。又、事業者からの様々な問題提起、要求に応える事が職員の資質の向上や信頼関係を築き上げるのに役立っている。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
金融窓口相談	継続	回数	10	10	100.0%	5
税務相談	継続	回数	7	7	100.0%	5
経営相談	継続	回数	3	3	100.0%	5
労務相談	継続	回数	3	3	100.0%	5
法務相談	継続	回数	6	6	100.0%	5

4. 地域活性化事業

島本町商工会

Ⅲ 地域活性化事業	
支援のポイント・成果	
<p>商業活性化支援事業は4商店街49店舗参加により『百円商店街』を開催し、集客力のあるイベントであることから各種団体もイベントを開催し、島本町行政のイベントである農林業祭等も同日開催され、町全体でおおきな賑わいとなった。</p> <p>創業セミナーは18名の受講があった。その中から島本町の特定創業支援事業修了証明書が1件発行、受講時に作成した事業計画により創業をした方が2名、創業までは至っていないが希望する業種にかかる動きをはじめた方が1名と創業への意欲の高まりが見られた。</p> <p>女性起業家支援事業は、大阪産業局、大阪府商工労働総務課と連携して事業実施し、先輩企業家の体験談や参加者それぞれの課題や解決方法の情報交換を行うことで、参加した4名からは高い満足度を得ることができた。</p> <p>商店街支援事業は、大阪成蹊大学芸術学部及び島本町役場と連携し、町内の小売業・飲食業・その他生活関連サービスの62社を掲載した紹介マップ（島本町バイローカルマップ）を作成（6500部）。掲載店舗および町内公共施設（島本町役場、町立歴史文化資料館等）への配架を行い、また、掲載店の情報を取りまとめたページを作成し、web上でも情報にアクセスできるようにすることで町内事業者の魅力情報発信を行うことができた。</p> <p>手づくりコミュニティ市事業は、摂津市商工会、茨木商工会議所、高槻商工会議所との広域で実施し、「ウェブ集客&amp;SNS活用セミナー」では39名、「スマホで撮る！商品写真のコツをつかむセミナー」では15名がセミナーに参加し集客アップやSNS発信に向けた情報を取得することができた。また4月～9月に開催した「いばらきてづくり市」では25件出店、「しまもと手づくりコミュニティ市」では7月17件、12月29件が出店し、非常に効果が高い販路開拓の場となった。</p>	

(1) 単独事業

府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
	商業活性化事業支援事業	4	4	100.0%	95.9%	開催当日の来店客が増加した参加店舗割合	70%	85.7%	122.4%	5
○	創業セミナー	26	19	73.1%	100%	創業意識が向上した割合	70%	77.70%	111.0%	4
○	女性起業家支援事業	18	4	22.2%	100%	交流会に参加して、新たなつながりができたり、モチベーションアップになったりど、何か得るものがあった方	13	4	30.8%	3
○	商店街支援事業	104	62	59.6%	93.5%	新規来店数および問い合わせがあった事業所	60%	42%	70.0%	4

(2) 広域事業（幹事事業のみ）

府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
	手づくりコミュニティ市事業	115	121	105.2%	96.7%	新規顧客の獲得に成功した事業所	70%	54%	77.1%	4

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調査の記載と合わせてください。



令和4年度（2022年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

島本町商工会

事業名		商業活性化支援事業																							
想定する実施期間		2011 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること																							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	地域の商業環境は交通の利便性が良いため、近隣の大都市圏や大型店への購買力の流出、事業主の高齢化による廃業の増加等地域全体の商業の地盤沈下が進み、疲弊の一途を辿り集客力に乏しいのが現状である。そこで全国的に実施され非常に高い確率で成功を収めている「100円商店街」に着目し、島本町でも100円商店街を継続的に実施し商店街に賑わいを取り戻す。集客力のアップや新規顧客の獲得等を目指し、商業の活性化を図り、現在の閉塞感を打破する起爆剤としたい。																							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	水無瀬駅近隣の4商店街及び周辺商店等																							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>12月3日(土)午前10時から午後3時頃まで4商店街49店舗参加により『百円商店街』を開催し、昨年も同時開催して好評だった『手づくりコミュニティ市』を開催した。集客力のあるイベントであることから、各種団体もイベントを開催し、島本町行政のイベントである農林業祭等も同日開催され、町全体でおおきな賑わいとなった。</p> <p>各種相乗効果により通行量は約50%以上増加し、累計3千人以上の方が来場した。新規顧客が数多く来店し、例年以上の賑わいを見せ、当初の目的は達成された。</p> <p>令和4年度は、町内の住民が純増している地域で多くの創業があり、地域の店舗の認知度PRとして大きな役割を担った。</p> <p>&lt;事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td>イベント案内を町広報誌とともに全戸配布により事業PRをしてもらった。</td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td>参加事業者のPR販促活動の支援</td> </tr> </table>								①府施策連携		②広域連携		③市町村連携	イベント案内を町広報誌とともに全戸配布により事業PRをしてもらった。	④相談相乗	参加事業者のPR販促活動の支援								
	①府施策連携																								
	②広域連携																								
③市町村連携	イベント案内を町広報誌とともに全戸配布により事業PRをしてもらった。																								
④相談相乗	参加事業者のPR販促活動の支援																								
計画に対する実績(数値)	総支援企業数(計画)	4.0	総支援企業数(実績)	4.0	支援実績率	100.0%	満足率	95.9%																	
事業全体の実績/目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>12月3日(土)午前10時から午後3時頃まで4商店街49店舗参加により『百円商店街』を開催し、昨年も同時開催して好評だった『手づくりコミュニティ市』を開催した。集客力のあるイベントであることから、各種団体もイベントを開催し、島本町行政のイベントである農林業祭等も同日開催され、町全体でおおきな賑わいとなった。</p> <p>各種相乗効果により通行量は約50%以上増加し、累計3千人以上の方が来場した。新規顧客が数多く来店し、例年以上の賑わいを見せ、当初の目的は達成された。</p> <p>令和4年度は、町内の住民が純増している地域で多くの創業があり、地域の店舗の認知度PRとして大きな役割を担った。</p> <table border="1"> <tr> <td>代表指標</td> <td colspan="7">開催当日の来店客が増加した参加店舗数</td> </tr> <tr> <td>数値目標</td> <td>70%</td> <td>実績数値</td> <td>85.7%</td> <td>目標達成度</td> <td colspan="3">122.4%</td> </tr> </table>								代表指標	開催当日の来店客が増加した参加店舗数							数値目標	70%	実績数値	85.7%	目標達成度	122.4%		
代表指標	開催当日の来店客が増加した参加店舗数																								
数値目標	70%	実績数値	85.7%	目標達成度	122.4%																				
成果の代表事例	最近建築された近隣マンション住宅・集団住宅から多くの新規顧客が来場し、店を知ってもらうことができ、百円商店街開催後もリピーターとして来店している。また、パン製造販売店やポン菓子製造小売店が一日の売り上げの最高を記録し、大きな反響を得られた。																								
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度																				
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>当会他事業や島本町行政の農林業祭等と同日開催を行い、大きな賑わいとなり、他事業の開催場所が異なったことにより、例年、午前中に来客が集中していた状態が解消された。これにより、1人1人と交流を図ることができ、店舗のPRもできる等の効果も見受けられた。</p> <p>今後も継続して店舗・商品のPRをおこなうことで新規住民だけでなく既存住民にも改めて店舗認知をはかり、地域での購買力の上昇、地域の活性化を図っていく。</p>																							

令和4年度（2022年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

島本町商工会

事業名		創業セミナー							
想定する実施期間		2020 年度～ 年度まで ※複数段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	大阪の創業促進を積極的に推進し、起業家の育成、強い企業の実現を目指し、特定創業支援事業を実施する。創業が気になっているが具体的にはどうしてよいかわからない者から、創業を考えている者、創業を目指す者、創業後間もない者までを広く対象とし、創業に向けて一歩踏み出すきっかけになるようなセミナー、創業に関して必要な知識や事業計画の作成等知識の習得するセミナーを行うとともに、創業に向けての疑問点、具体的な手続き等を個別相談にて対応することにより、円滑な創業実現のための一助とすることを目的とする。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	創業を考えている者、創業を目指す者、創業後間もない者に加え、新たな事業を立ち上げようとする中小企業経営者、中小企業従業員、大学生等							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>人材交流 大阪府商工会連合会と連携して実施。9月1日、8日、15日、22日に開催し、18名の受講があった。その中から島本町の特定創業支援事業修了証明書が1件発行、受講時に作成した事業計画により創業をした方が2名、創業までは至っていないが希望する業種にかかる動きをはじめた方が1名と創業への意欲の高まりがみられた。</p> <p>ハンズオン 創業プランのブラッシュアップを中心とした個別ハンズオン支援を実施。 受講により作成した事業プランを基に計画策定を実施。飲食手開業に向けた事業計画や資金面での課題について創業融資を目標とする支援で、開業に向けた取り組みを行った。</p> <p>&lt;事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載&gt;</p>							
		①府施策連携	オール大阪起業支援プロジェクト グローイングアップビジネスプランコンテストの説明を行い、機会がある度に告知を行った。						
		②広域連携							
③市町村連携		島本町の創業支援事業計画に参画し、特定創業支援事業を実施した。							
④相談相乗	創業セミナー受講後に発生した相談に対して実績があった。								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	総支援企業数(計画)	26.0	総支援企業数(実績)	19.0	支援実績率	73.1%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>漠然と創業したいと考えている方が一連のセミナーや講座を受講することで、起業の心構えや事業計画書作成の基本を学び、漠然とした想いを具体化するきっかけとなった。また、実際に創業された方に話を聞いたり、他の参加者と交流を深めることで、創業実現へのモチベーションアップにつながったと考えられる。また個別ハンズオン支援を実施し、創業に向けての課題発見、解決や創業コンセプト作成の支援を行った。その結果、なんとなく創業したいけどどうしたらよいかわからない、といった方を具体的な創業に向けての後押しができて、2名の方が創業、1名が具体的な創業に向けて取り組みをはじめられた。</p>							
		代表指標	創業意識が向上した割合						
		数値目標	70%	実績数値	77.7%	目標達成度	111.0%		
	成果の代表事例	<p>福祉事業の開業を目標に受講し、事業計画・収益性・継続性の重要性を学び、ビジネスに取り掛かる計画書や決算書の作成方法等について学ぶことができ、また島本町で起業を志す人との情報交換をすることで当初の課題に向けた不安を解消することができた。それにより事業計画の作成を行い、飲食店開業を達成した。</p>							
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>大阪府商工会連合会との広域連携時から継続して高い参加希望数を維持している。創業希望者同士の交流も重要な内容となるためできるだけ現地開催を目標とするが、新型コロナウイルスへの感染拡大対策としてWEBを活用した形での開催も念頭に入れていく。創業希望者にとってセミナー受講だけでなく創業希望者同士の交流の場というのも同業・異業種問わず重要な情報収集・意欲向上に向けた重要な場となるため、できるだけ参加者が一層の意欲が出る形での開催を検討していく。</p>							

島本町商工会

事業名		女性起業家支援事業
想定する実施期間		2021 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	島本町商工会では、平成30年より3年にわたり創業セミナーを開講しており、毎回25名程度の参加があるが、その内女性の参加者が8割以上を占めており、女性創業希望者が増えている現状がある。しかしながら、ビジネスの課題に対して相談できる先がなく、事業が停滞したりモチベーションの維持が難しいなどの現状がある。こうした課題に対応するため、女性起業家間のコミュニティを構築し、相互の事業の相談や情報共有、ノウハウの共有など、コミュニティ全体の事業の加速化につなげることを目的とする。また、アクセラレーションプログラムの普及啓発を行いチャレンジしたい事業者を発掘しビジネスモデルの磨き上げを支援する。
	支援する対象 (業種・事業所数等)	町内の女性起業家および女性創業希望者 すでに町内で事業をされている女性起業家や、創業セミナー参加者等へよびかける。
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>【人材交流型】 「女性起業家交流会」の実施 日時：令和4年7月26日（火） 14時～16時 場所：島本町商工会 対象：女性起業家および企業を準備・検討している女性 参加：4名 講師：株式会社マネイク 第7回LED関西ファイナリスト 司会：LED関西2020ファイナリスト 内容：第1部 何に困ってどう乗り越えた？先輩起業家の体験談から学ぼう 第2部 みんなの事業の話を知ろう！自分の事業の話を知ろう！名刺交換会&amp;みんなで座談会</p> <p>島本町商工会、大阪産業局、大阪府商工労働総務課と連携して事業実施。 講師人選は大阪産業局主催のLED関西の普及啓発を兼ねていることから、LED関西過去回のファイナリストから、島本町の風土・雰囲気にあった方を選定。講師に話してもらった内容はZOOMで打ち合わせを行い、島本町の雰囲気に合わせてオーダーメイドで作成してもらった。 参加者の集客は、島本町商工会主催の創業セミナーの過去回の参加者、および商工会会員にダイレクトメールでチラシを送付。島本町商工会ホームページ、大阪産業局LED関西ホームページでイベント情報の掲載、参加者募集を行った。 当日は参加者が少数のため全員を口の字型に配置し、講師の話聞いた後、質疑応答、参加者自己紹介、テーマに沿ったトークなどを行い交流を深めた。 全員がマイクを持って発信する場を設けることで、参加者が積極的に参加し、会場に一体感が生まれ、高い満足度を得ることができた。</p>
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>

①府施策連携	(a) 局-2大阪産業局プロジェクト推進部と商工労働総務部と連携
②広域連携	
③市町村連携	
④相談相乗	支援の中で出てきた課題については個別に対応

事業全体の 実績／目標 達成度	計画に対する 実績（数値）	総支援企業 数(計画)	18.0	総支援企業 数(実績)	4.0	支援 実績率	22.2%	満足率	100.0%	
	目標の達成度  (支援企業を どう変化させる ことができたか)	交流会を通じて新たな事業者（創業予定者含む）とのつながりができ、ビジネス課題の相談や情報交換、ノウハウの共有などができるようになり、自社の事業の加速化やモチベーションアップ等につながった。								
		代表指標	交流会を通じて他の事業者との新たなつながりができた方							
	成果の代表事例	数値目標	13社	実績数値	4社	目標達成度	30.8%			
		LED関西ビジネスプランコンテストにエントリー1社あり。 同時にアクセラレーションプログラムへの申し込、一次通過したと報告を受けた。 本交流会をきっかけにLED関西の普及の成果があった。								
その他目標値の実 績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度					
実施結果	課題及び次期 以降への取組み (実績が目標値に 達していない場合 は、その理由や今 後どのようにフォ ローするのか)	開催時期とコロナ激増のタイミングと重なり申込者が伸び悩んだ。さらにコロナを理由にキャンセルがあり、少人数開催となった。 交流会の内容としては、前回同様高い満足度を得られており、LED関西の普及に関しても前向きに出たいという反応をいただいております、手ごたえを感じるものの、集客に苦戦した。その他コロナ以外の理由として、女性を対象とした交流会のため、女性特有の「家の事情（小さい子供の世話など）で出られない」や、創業したい思いがあっても家や子供のことが最優先となり後回しになりがち、などが感じられる。								

島本町商工会

事業名		商店街支援事業
想定する実施期間		2021 年度～ 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>高齢化や地域コミュニティが希薄となっている現代において、商店街はコミュニティの担い手としての役割が重視されている。しかし、全国的にも商店街は衰退傾向にある。地域内経済循環が脆弱である(※)島本町においても、5つの商店街が存在するが、そのどれもが近隣の大型店に客足をとられるなど苦しい状況にある。近年はコロナ禍のため対面型の小売・飲食・サービス業は軒並み打撃を受けた。しかし、その中でも商店街の若手事業者を中心に行政機関や商店街間での協力連携が進みつつあり、自主的に様々な取り組み(行政を含めた定期的な意見交換「商店街サミット」や地域の大手自動車販売店などと協力したイベント、YouTubeでの動画配信による商店街や店舗の情報発信など)を行っている。</p> <p>昨年、前向きに事業に取り組む事業者を集めパイローカルや商店街でのICT活用について学び、行政も交えた意見交換を行った。その中で地域のお店について知りたいという住民の要望が非常に高いこと、事業者の住民への認知度の向上が不可欠であるとの認識から、今年度はパイローカル推進のための取り組みとしてマップづくりとGoogleマイビジネス等web上での情報発信と、それを活かした町内店舗や歴史文化資源を巡るまちあるきイベントを実施する。</p> <p>本事業により、地域住民への商店街を中心とした町内店舗の認知度の向上、魅力のPR、またまちあるきイベント参加者より店舗に対しての意見感想を集めて事業者にフィードバックを行うことで、個店のブラッシュアップにつなげたい。</p> <p>実施に際しては、大阪府の「商店街等モデル創出普及事業」の活用と、計画されている経産省「がんばろう商店街事業(旧Goto商店街事業)」への申請も視野に入れて商店街支援を行う。</p> <p>※地域経済循環率54.5%、民間経済支出入出率△27.0%(RESASより)</p>
	支援する対象 (業種・事業所数等)	町内の小売・飲食店・その他生活に密着したサービス事業者
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>【販路開拓型】 日程 令和4年9月～2月(紙マップ50件掲載 webページ52件) 内容 大阪成蹊大学芸術学部、島本町役場と連携し、島本町内の小売業・飲食業・その他生活関連サービス業の紹介マップ(島本町バイローカルマップ)を作成(6500部) 掲載店舗および町内公共施設(島本町役場、町立歴史文化資料館等)への配架を行った また、掲載店の情報を取りまとめたページを作成し、web上でも情報にアクセスできるようにした</p> <p>【販路開拓型】 日程 令和5年2月25日 場所 島本町内のマップ掲載店舗(山崎～広瀬地区)より5件 昭和湯/いろりの郷息/あずきるん/夢笑喜/小林酒店 内容 町内歴史文化資源と合わせて、マップ掲載店を巡る島本町バイローカルまち歩きツアーを開催した 参加者7名(広報しまもとにて募集)</p> <p>【販路開拓型】 日程 令和5年3月4日 場所 島本町内のマップ掲載店舗(桜井～水無瀬地区)より6件 辻表具店/工芸花染/バッチャマサラ/高橋商店/PASTA&amp;DINING SAKURA/コーヒースタンド1976 内容 町内歴史文化資源と合わせて、マップ掲載店を巡る島本町バイローカルまち歩きツアーを開催した 参加者5名(広報しまもとにて募集)</p>
		<p>&lt;事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載&gt;</p> <p>①府施策連携 商-12「商店街の需要喚起の促進」 大阪府商・サー課商業振興グループと連携して事業を実施</p> <p>②広域連携</p> <p>③市町村連携 島本町都市創造部にぎわい創造課と連携。島本町のブランド計画に則した形でのマップ作りを行う。島本町の補助金制度活用を促進する。</p> <p>④相談相乗 住民からの意見をもとに店舗のブラッシュアップを行うため専門家へつなげる。</p>



	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	104.0	総支援企業数(実績)	62.0	支援実績率	59.6%	満足率	93.5%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	【販路開拓型】 島本町バイローカルマップの作成 計画数：92件 実績数：紙マップ50件掲載 webページ計52件掲載 大阪成蹊大学芸術学部、島本町役場と連携し、島本町内の小売業・飲食業・その他生活関連サービス業の紹介マップ（島本町バイローカルマップ）を作成（6500部） 掲載店舗および町内公共施設（島本町役場、町立歴史文化資料館等）への配架を行った。 また、掲載店の情報を取りまとめたページを作成し、紙媒体に掲載できなかった2件を加えて公開。web上でも情報にアクセスできるようにした。							
		【販路開拓型】 日程 令和5年2月25日 場所 島本町内のマップ掲載店舗（山崎～広瀬地区）より5件 昭和湯/いろりの郷息/あずきるん/夢笑喜/小林酒店 内容 町内歴史文化資源と合わせて、マップ掲載店を巡る島本町バイローカルまち歩きツアーを開催した 参加者7名（広報しまもとにて募集）							
		【販路開拓型】 日程 令和5年3月4日 場所 島本町内のマップ掲載店舗（桜井～水無瀬地区）より6件 辻表具店/工芸花染/パッチャマサラ/高橋商店/PASTA&DINING SAKURA/コーヒースタンド1976 内容 町内歴史文化資源と合わせて、マップ掲載店を巡る島本町バイローカルまち歩きツアーを開催した 参加者5名（広報しまもとにて募集）							
		商工会会員事業所および未会員である町内飲食・サービス・小売事業所へも個別に案内を行ったが、まちあるきツアーの受入れという要件がネックになり、掲載数が計画未達となった。 掲載店舗については、マップに掲載する店舗紹介文面を原則事業主に考えてもらい、そこへアドバイスやブラッシュアップを行うことで、自店の強みやお客様に求められていることをあらためて見つけなおすことができた。 大阪成蹊大学と協力することで、今まで島本町には無かったデザイン性の高いマップができたものの、大学の後期演習内での実施となったため完成が年度末近くなり、マップの配布による店舗の宣伝効果は年度内には十分得られなかった。 まちあるきツアーでは、「知らなかったお店を知ることができた」「店を知ってもらうことができた」と、ツアーの一般参加者・店舗ともに満足度が非常に高く、また参加者の意見を受けて、参加店舗では情報発信の方法や頻度を上げていきたいという意欲が高まった。							
		代表指標	新規来店者数および問い合わせがあった事業所						
数値目標	60%	実績数値	42.0%	目標達成度	70.0%				
成果の代表事例	ツアー参加者が後日来店または予約が入るケースが3件あった。 SNS等での発信が一切なく既存顧客がメインの店に、マップを持っての新規来店があった。								
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	まちあるきツアーの受け入れがネックとなり、支援数では計画を達成できなかったが、掲載店舗においては特にSNS等での発信がない又は少ない事業所で新規の来店や問合せがあった。販路開拓の余地が大きいことが分かったため、個別での広報支援を行っていく。 大阪成蹊大学芸術学部との協力によりデザイン性の高いマップができたが、完成・配架時期が遅れてしまい、結果的に年度内に十分な成果を出すことができなかった。 しかし、まちあるきツアーが広報しまもとでの告知、申込フォームからの受付のみで募集したにも関わらず開始数日で満席になったこと、配架したマップが短期間で無くなるなど、町内の店舗情報などを知りたいという町民のニーズ・関心が非常に高いことがうかがえた。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	92.0	支援企業数(実績)	51.0	支援実績率	55.4%	満足率	94.1%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	SNS等情報発信ツールを活用できていない事業所において、宣伝効果が得られた、新規の来店や問合せにつながったとの反響があった。							
		指標	新規来店者または問い合わせがあった店舗						
	数値目標	60%	実績数値	53%	目標達成度	88.3%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	5.0	支援実績率	83.3%	満足率	80.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	新規顧客の開拓と、参加者からの意見を店舗の改善につなげた							
		指標	店舗の改善に役立ったと答えた店舗						
	数値目標	80%	実績数値	80%	目標達成度	100.0%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
実績／達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	6.0	支援企業数(実績)	6.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	新規顧客の開拓と、参加者からの意見を店舗の改善につなげた							
		指標	店舗の改善に役立ったと答えた店舗						
	数値目標	80%	実績数値	66%	目標達成度	82.5%			
その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				

島本町商工会

事業名		手づくりコミュニティ市事業								
想定する実施期間		2011 年度～ 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>当該地域ではそれぞれ手づくり市を行っており、多くの手づくり作家が活動している。しかし、作家同士の交流や情報の交換などはそれぞれの個人的な範囲に留まり、広く活動の場や情報を求めている方が多い。</p> <p>この事業により、当該地域間での手づくり作家の交流、活動への意欲拡充や創業へのステップアップ、開業による空き店舗の解消に貢献するとともに、手づくり市が地域のコミュニティの場として定着し、多くの人に参加してもらうことにより、商工業の発展にも寄与することを目的とする。</p> <p>また、地域でCB事業等を実施している方やCB予定者は潜在的に多くワークショップなどを行う場を求める声は多い。そういった方々の活動をPRして、発表・販売の場を提供することでCB起業家の増加、ひいては地域全体の活性化につなげることを目的とする。</p>								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	当該地域または近郊で、手づくり作家として活動している方、CB起業を考えている方、販路開拓をしたい商工業者								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>(独自提案型) 連携市町にて、資質向上及び情報交換、交流をはかるため下記の通り実施する。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での実施が困難な場合はweb会議ツール等を利用したオンラインでの実施とする。</p> <p>「ウェブ集客&amp;SNS活用セミナー」                  日程：令和4年7月27日14:30～17:00                  場所：茨木商工会議所 茨木市岩倉町2-150 立命館いばらきフューチャープラザ                  内容：SNSの活用とウェブ集客のコツを学ぶ。</p> <p>「スマホで撮る！商品写真のコツをつかむセミナー」                  日程：令和4年6月22日13:30～15:30（参加14事業所16人）                  場所：島本町商工会館 三島郡島本町百山4-1                  内容：プロの写真家からSNSやチラシ等の販促物に利用できる写真撮影のコツを学ぶ。</p> <p>(販路開拓型) 連携市町で行う下記イベントに相互に出店を行う                  「いばらきてづくり市」(出店25件)                  日程：令和4年4月～9月に2回開催予定                  場所：茨木市中心市街地                  内容：創業希望者や、創作意欲に富む作家が出展</p> <p>「しまもと手づくりコミュニティ市」                  日程：令和4年7月3日10:00～12:00/12月3日10:00～15:00                  場所：7月史跡桜井駅跡史跡公園（出店17件）                  12月史跡桜井駅跡史跡公園（出店29件）                  内容：手づくり市の開催                  地域コミュニティの創造、CB起業家や新規創業者を増やすきっかけをつくる                  島本町および周辺で活動する作家の発表と販路開拓の場とする</p>								
		<p>&lt;事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td>茨木・高槻・摂津との連携により、セミナー・イベントとも広く参加者を集めることに成功した。また相互での出店により販路の拡大を図れた。</td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td>島本町に後援依頼。12月3日のしまもと手づくりコミュニティ市においては島本町農林業祭および障害者週間ふれあいバザールと同会場にて同時開催し、集客等に相乗効果（来場者約5000人※島本町発表）を得られた。</td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td>支援した方の中から可能な限りカルテ化や専門家相談等につなげた</td> </tr> </table>		①府施策連携		②広域連携	茨木・高槻・摂津との連携により、セミナー・イベントとも広く参加者を集めることに成功した。また相互での出店により販路の拡大を図れた。	③市町村連携	島本町に後援依頼。12月3日のしまもと手づくりコミュニティ市においては島本町農林業祭および障害者週間ふれあいバザールと同会場にて同時開催し、集客等に相乗効果（来場者約5000人※島本町発表）を得られた。	④相談相乗
①府施策連携										
②広域連携	茨木・高槻・摂津との連携により、セミナー・イベントとも広く参加者を集めることに成功した。また相互での出店により販路の拡大を図れた。									
③市町村連携	島本町に後援依頼。12月3日のしまもと手づくりコミュニティ市においては島本町農林業祭および障害者週間ふれあいバザールと同会場にて同時開催し、集客等に相乗効果（来場者約5000人※島本町発表）を得られた。									
④相談相乗	支援した方の中から可能な限りカルテ化や専門家相談等につなげた									

	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	115.0	総支援企業数(実績)	121.0	支援実績率	105.2%	満足率	96.7%
事業全体の実績／目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>【販路支援】 コロナ禍によりイベント中止が続き出店機会が少ない中で、手づくり作家等の売上確保および販路開拓、交流の場ができた。</p> <p>【人材育成・交流】 web集客のポイントとSNS活用について学び情報発信のブラッシュアップが図れた。スマホによる写真撮影のコツを学び、より顧客に訴求できるようになった。</p>							
	代表指標	新規顧客の獲得に成功した事業者							
	数値目標	70%	実績数値	54.0%	目標達成度	77.1%			
	成果の代表事例	今年度創業セミナー受講者2名が出店し、広く事業の宣伝ができた。							
その他目標値の実績		1,500	目標値(実績)	1584	目標達成度	105.6%			
	出店者アンケートによる来客数合計								
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォ	<p>天候不良により開催途中での中止を余儀なくされた。中止の際の出店機会の確保策を講じたい。創業したい方や、創業後間もない方の準備やテストの場として、また手作り作家の販路開拓やコミュニティ形成の場として成果を上げている。しかし、より効果をあげるためには、それぞれのレベルを把握し各段階に応じた次のステップへの一手を講じていく必要がある。</p> <p>個別支援と上手くかみ合わせながら、参加者のレベルアップを図っていきたい。</p>							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績/達成度をご記入ください。

実績/達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	39.0	支援実績率	156.0%	満足度	95%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	無料でできるSNSの活用やウェブ上での集客のコツをつかみ、実店舗や出店時の集客アップにつなげる							
		指標	ウェブ集客について理解できた事業者数						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値		目標達成度	0.0%		
目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	15.0	支援企業数(実績)	15.0	支援実績率	100.0%	満足度	100%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	スマホによる写真撮影のコツを学び、SNSでの発信の質を向上できた							
		指標	撮影に自信がついた事業者数						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	90%	目標達成度	128.6%		
目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	30.0	支援企業数(実績)	32.0	支援実績率	106.7%	満足度	94%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	手づくり市への出店による売上の獲得。新規顧客の獲得や販路の開拓ができた。							
		指標	新規顧客の獲得に成功した事業者						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	63%	目標達成度	90.0%		
目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度				
実績/達成度④	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	50.0	支援企業数(実績)	35.0	支援実績率	70.0%	満足度	91%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	手づくり市への出店による売上の獲得。新規顧客の獲得や販路の開拓ができた。							
		指標	新規顧客の獲得に成功した事業者						
	その他目標値の実績	数値目標	70%	実績数値	54%	目標達成度	77.1%		
目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度				